

# 高島に転入する若者の住宅取得に、200万円を助成!

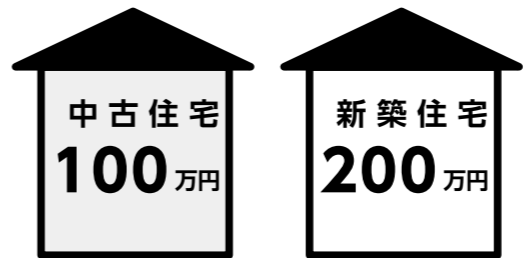
## おいでよ高島・若者マイホーム支援事業

若者の移住を促進し地域の活性化を図るため、40歳未満の若者でマイホームを取得して市内に転入する方の住宅取得に対して助成します。新規転入をはじめ、市内へのUターンをお考えの方もぜひご利用ください。

### 対象者

- 申請時に40歳未満の方(共有の場合は全員)
- 平成24年4月1日以降に当該住宅地に住民登録をした方で、平成23年4月1日から平成24年3月31日の間に高島市に住所がない方
- 当該地に7年以上定住できる方

### 助成金額



### 対象住宅

- 新築** 平成24年4月1日以降に確認申請を行い、市内に営業所がある事業者(個人事業主も可)と契約して建築された、注文住宅または建売住宅
- 床面積が100㎡以上で、建物部分の契約金額が1,500万円以上

### 中古

- 中古住宅(平成24年3月31日以前に確認申請を行った建売住宅を含む)
- 床面積が100㎡以上で、建物部分の契約金額が500万円以上
- 個人間の売買の場合、3親等以内の親族からの取得は対象外

※店舗等との併用住宅も対象です。その他、詳細な要件があります。着工前に対象となるかどうかを、ご確認ください。

市民活動支援課 ☎(25)8122



# 節電にご協力ください



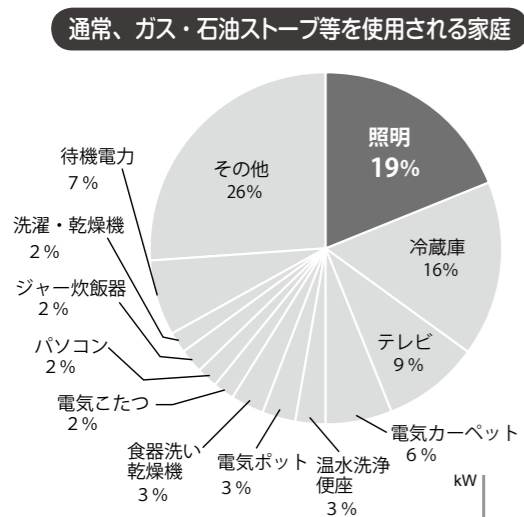
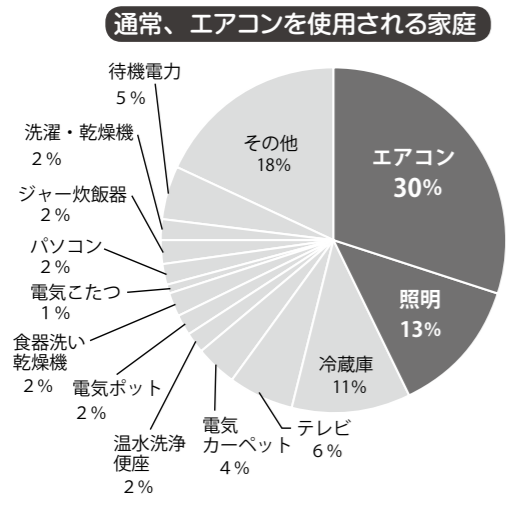
### 節電要請期間

3月29日までの平日  
(12月29日～1月4日を除く)  
9時～21時

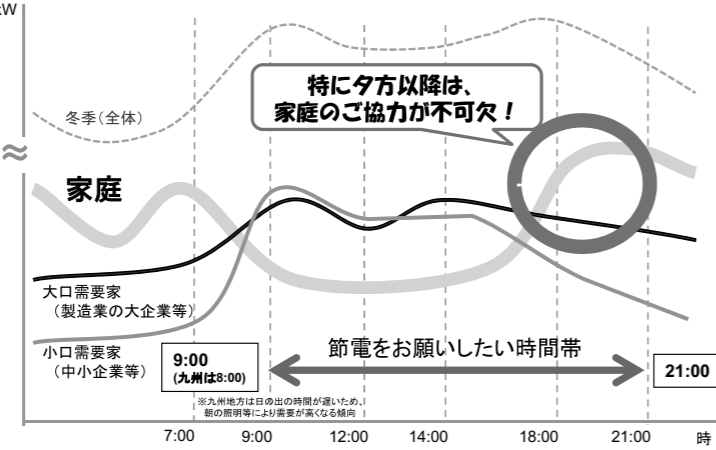
この冬も電力不足が懸念されています。節電のポイントは、ピーク時の使用を控えることです。ご家庭では、特に18時から21時までの節電にご協力をお願いします。皆さんの知恵と工夫による節電で、冬の電力不足を乗り切りましょう!

## 家庭では、冬の夕方どんな電気製品を使っている?

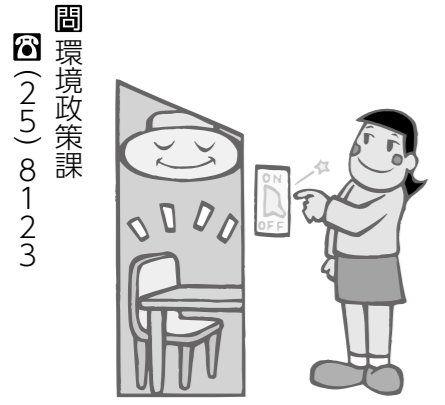
家庭における冬の夕方(19時頃)の消費電力(例)



### 冬季平日の電気の使われ方(イメージ)



家庭の電気の使い方の特徴は?



出典: 経済産業省「冬季の節電メニュー」から

## 原子力災害に備え、吹田市と協定再締結

高島市では、滋賀県が示すUPZ圏内において、市民の約65%が避難・屋内退避の準備をする区域の対象となり、災害発生状況によっては、市外避難も考えられることから、その避難先について検討してきました。このたび、友好交流市である大阪府吹田市と協議調整を行い、現在締結している「災害時における相互応援協定」を見直し、避難時の相互受入協力等の内容を追加しました。

- ▼締結日 11月22日(木)
- ▼追加内容
  - ▽復旧活動に必要な職員の派遣
  - ▽食料などの生活必需品や被災者の救出や医療に必要な物資の提供
  - ▽避難者および傷病者等の受入などの面での相互協力
- ※UPZ・・・緊急時防護措置準備区域
- ☎原子力防災対策室 ☎(25)8133